



下京のひびき

市民しんぶん下京区版

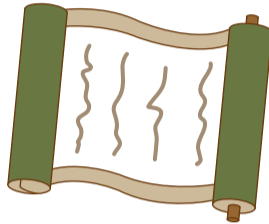
5・15

推計人口	男	女
80,140人	37,038人	43,102人
世帯数	44,783世帯	
(平成25年4月1日現在)		

ご存じですか

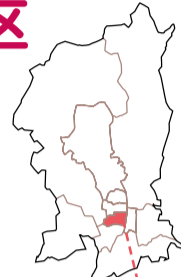
最も歴史ある行政区

平成21年に区政130周年を迎えましたが(明治12年誕生)、そのルーツは室町時代までさかのぼります。童侍者町(とうじしゃちょう)には、室町時代の酒屋の建物跡が残っています。



最もコンパクトな行政区

小さな区域(京都御苑の約10個分)に「歴史」、「文化」、「自然」、「商業」など都市の魅力が凝縮しています。



京都市 下京区 (6.82 km²)

人口増加中の行政区

都心回帰の流れを受け、人口は増加傾向にあります。新設住宅着工戸数の増加率は、行政区中最も高く85%です。また、昼夜間人口比率も行政区中最も高く、働くまちの活気に溢れています。



下京区 まちの魅力

便利

★主要幹線道路や京都の玄関口**京都駅**をはじめ多くの鉄道、駅があり、市バス・地下鉄とともに、バリアフリーに配慮された交通の要所です。

★四条通、京都駅周辺は、京都を代表する**商業集積地**です。また、中央卸売市場では、毎月1回、新鮮な食材を直接販売する**食彩市**が開かれます。



わたしたちが暮らすまち 下京・再発見

安心

★明治初期にできた「学区」を中心とする**地域の絆**が、今もしっかりと受け継がれ、生活や防災、地域活動等の基盤となっています。(23学区)

★小さなお子さまからおじいちゃん、おばあちゃんまで、家族連れでも安心して憩える広々とした**梅小路公園**は、災害時の広域避難場所でもあります。



賑わい

★世界文化遺産の**西本願寺**、世界最大級の木造建築(御影堂)を有する**東本願寺**をはじめ、7月には**祇園祭**の山鉦が建ち並ぶなど、貴重な文化財を身近に楽しむことができます。



★梅小路公園に開館した**京都水族館**は、京都の新たな人気スポットとして、連日多くの人で賑わいます。また、平成28年春には、国内最大級の**鉄道博物館**が開館する予定です。



私たちのまち「下京」は、こんなに暮らしやすく、楽しいまちです。町衆文化や住民自治の伝統をしっかりと受け継ぎながら、新しいものを積極的に採り入れ、まちが、人が、いきいきと躍動しています。

下京区役所は、こうした下京のまちの魅力を大切にして、未来へしっかりと繋げます。子どもからお年寄りの方まで、すべての人に、ふるさととして愛着を感じていただけるまちであり続けるよう、区民の皆様との協働によるまちづくりを一層進めてまいります。

絆・魅力・伝統を未来に つなぐまち 下京

下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター

京都いつでもコール

午前8時～午後9時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。

☎ 661-3755 FAX 661-5855

電子メール <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>